

大銀杏

第62号
令和7(2025)年
7月19日
藤嶺学園藤沢
中学校・高等学校
新聞部
(高校)
川村一惺 高橋航之介
古谷貴一 長谷川望人
平川慶明 堀竹涼平
経澤悠希 塩見耶摩斗
秋山 尊 中原圭太
中國智晶 大庭 新
代島蒼一朗
(中学校)
村瀬弘旭 石崎航成
題字 東山右徹先生



粘りの投球星投手



熱い応援吹奏楽部

「トウレイ」貫き4回戦突破！ 藤嶺藤沢 執念の猛攻でベスト16進出！

ト…トップを目指す向上心
ウ…生み出すチカラ創造力
レ…礼儀ただししい謙虚な心
イ…一途に頑張る勇猛精進
の信念で掴んだ一勝！

7月18日藤沢八部球場、
藤嶺藤沢が強豪横須賀との

4回戦で勝利を飾った。

試合前、林校長は「今日で勝たいたい」もコールド勝ちでハマスタと語った。応援席の渡邊大んだが、試合は予想に反し成さんも「こて接戦となった。香西教頭の試合でしつは「しつかりと自分たちの横高戦に臨野球を全うしてほしい」と

めに、良い形

期待を寄せた。

応援団長の富コメント。大
高大さんは「次野陽輝さんは
の横高戦(横浜高「今日は、もちろん勝つ」校)につなげるた
と力強く言い切った。吹奏



試合後「次も勝つ」と語った
一致団結 選手を応援する富高団長



仲間とともに一戦必勝

投手陣も星が粘りの投球
を見せ、井出が無失点で横須
賀打線を抑え、藤嶺藤沢が
12対7で横須賀を制した。
試合後、菊地監督は「勝
てばよし」とすでに次戦に
向けた表情を見せた。
主将内海は「勝ててよ
かった」、五島は「少し雑
になったところがあったの
で、次は丁寧にプレーした
い」と振り返った。沢畑は
三点本塁打について「気持ち
よかった」と爽やかな笑
み、熊谷は「内容はともか
く、次の試合につながつ
た。今日の課題にしっかりと
向き合って、横高に挑みた
い」と次戦への意気込みを
語った。



三点本塁打 一撃打の沢畑選手



タフネス右腕 井出投手

楽部の西村慶悟部長は「去
年より人数が増え、音量も
上がったので、男子校らし
い迫力のある応援を届けた
い」と話した。
試合は序盤から打撃戦
に。1回、藤嶺藤沢は五島
湊の本塁打で先制。しかし
3回横須賀が連打等で3点
を奪い、逆転に成功する。
藤嶺藤沢は5回、沢畑琉
夏の三点本塁打で再逆転。
6回にも石井隼貴の二点適
時打等で追加点を奪い、ス
押ししの4、5点目を奪つ